

4/18 news
市の桜 復興への一助に

福島県富岡町へ桜の枝を支援



桜の枝をワゴン車に積み替える富岡町社会福祉協議会職員。整枝した際に発生した枝、軽トラック1台分（約200kg）を市が準備。

今後、桜色のスカーフやバッグなどを製作し、地元の店舗やインターネットなどで販売する予定。

今年3月上旬、東日本大震災の被災地である福島県富岡町の社会福祉協議会から、仙北市社会福祉協議会を通じ、角館の桜の枝を富岡町の名産「さくら染め」に使わせてほしいと市に依頼があり、桧木内川堤のソメイヨシノの枝を角館庁舎で受け渡しました。

富岡町の夜の森（よのもり）地区は全国有数の桜の名所。桜の枝を煮込んだ染め液でつくる「さくら染め」の原材料である桜の枝が、放射能汚染の影響で確保できなくなったことから、共に「さくらサミット」の加盟団体である仙北市に、枝の提供を依頼しました。

富岡町社会福祉協議会の迫英之さんは、「仮設住宅近くのできる工房で、富岡町を離れざるをえなかった町民の生きがいと雇用を生み出したい」と話しました。

問合せ：
おだがいさまセンター ☎ 024-935-3332

4/2 information
デマンド型乗合タクシー神代地区運行開始

地域に密着した交通システムに

3月末日で廃止となった羽後交通岡崎院内線の代替交通として、予約に応じて運行する乗合タクシーを4月2日から開始しました。

バス並みの低料金で、集落をきめ細かく走行。交通不便地域の解消を図り、平日に往復6便・通学快

速便3便を運行しています。
今後は地域に密着した交通システムとなりますよう、自分たちの足としてぜひご利用ください。

予約・問合せ：
平和観光タクシー(株) ☎ 54-3223

神代市民体育館前で行われた乗合タクシーの運行開始式



4月~ information
角館小・中川小で学校支援地域本部事業

学校と地域を結び 豊かな学びを

角館小学校と中川小学校で、地域の方々にボランティアとして学校の教育活動などに支援や協力をしていただく「学校支援地域本部事業」が始まりました。

子どもたちの学びを豊かにするだけでなく、学校を核とした活動や交流を通して地域を元気にするきっかけづくりとなるこの事業は、地域コーディネーターの役割が重要となります。学校は地域の力を必要としています。学校からの依頼に応じて、地域コーディネーターが、地域の方々にボランティアのお願いや募集を行いますので、ご協力をお願いします。

問合せ：
角館小学校 ☎ 55-2188
中川小学校 ☎ 53-2286
教育委員会生涯学習課 ☎ 43-3383

学校と地域の方々を結ぶ地域コーディネーター

角館小学校担当



赤川和子さん



茂木一代さん

中川小学校担当



黒沢福子さん



黒沢春美さん

4/15・22 event
春の全市一斉クリーンアップ

市内全域で清掃活動

4月15日に角館地区、22日に田沢湖・西木地区で春の全市一斉クリーンアップが行われ、市内のあちらこちらでゴミを拾う姿が見られました。

仙北市の本格的な観光シーズンを前に清掃・美化活動が促進され、観光客の方々を気持ちよく迎えることができます。

ご協力ありがとうございます。



小さなゴミも見逃さず清掃していただきました。

4/19 event
道路清掃ボランティア

観光客に気持ちよく散策してほしい

角館の桜まつりを前に、角館町建設業協会と万六建設(株)の社員の皆さんが、市内の主要路線の道路清掃ボランティアを行いました。

花見期間に全国からの観光客に気持ちよく町を散策してもらいたいとのことで、歩道や道路の路肩に溜まった土砂や空き缶などのごみ収集や道路施設などを清掃して回りました。



道路わきにはかなりの土砂が溜まっていました。